

平成 26 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 7 月 25 日

上 場 会 社 名 ダイソーケミックス株式会社 上場取引所 東
 コー ド 番 号 4366 URL <http://www.daitochemix.co.jp/>
 代 表 者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 二宮 榮規
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員管理部担当 (氏名) 永松 真一 (TEL)06(6911)9310
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 8 月 9 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 25 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 1 四半期	1,977	2.3	149	—	129	—	142	—
25 年 3 月期第 1 四半期	2,023	34.7	310	—	297	—	352	—

(注) 包括利益 26 年 3 月期第 1 四半期 109 百万円 (—%) 25 年 3 月期第 1 四半期 375 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 3 月期第 1 四半期	13 23	—
25 年 3 月期第 1 四半期	32 79	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 3 月期第 1 四半期	12,812	7,974	62.2
25 年 3 月期	12,483	8,062	64.5

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 1 四半期 7,963 百万円 25 年 3 月期 8,051 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 3 月期	—	2 00	—	0 00	2 00
26 年 3 月期	—				
26 年 3 月期(予想)		0 00	—	2 00	2 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	4,500	3.3	50	—	100	—	100	—	9 30
通 期	9,800	16.5	250	—	200	—	200	—	18 60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料 P . 2 「 2 . サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数 (普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|---------------|--------------|---------------|--------------|
| 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 26 年 3 月期 1 Q | 11,400,000 株 | 25 年 3 月期 | 11,400,000 株 |
| 期末自己株式数 | 26 年 3 月期 1 Q | 649,970 株 | 25 年 3 月期 | 649,970 株 |
| 期中平均株式数 (四半期累計) | 26 年 3 月期 1 Q | 10,750,030 株 | 25 年 3 月期 1 Q | 10,752,091 株 |

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P . 2 「 1 . 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 」をご参照ください。

○ 添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	2
3．四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1 四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
（継続企業の前提に関する注記）	6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	6
（セグメント情報等）	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和策などを背景に、企業収益が改善し消費動向も上向くなど景気の持ち直しの動きが見られるものの、世界経済において欧州経済の停滞や中国など新興国の経済成長に陰りがみられ、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社グループは、積極的な営業活動、新製品開発の促進に取り組みましたが、環境関連事業において、顧客の国内生産の低迷により産業廃棄物の発生量が減少したことにより、前年同期に比較して、売上高は減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は19億77百万円（前年同期比2.3%減）、経常損失は1億29百万円（前年同期は、経常損失2億97百万円）、四半期純損失は1億42百万円（前年同期は、四半期純損失3億52百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は前期末比3億28百万円増の128億12百万円となりました。流動資産は前期末比4億7百万円増の50億95百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。固定資産は前期末比78百万円減の77億16百万円となりました。主な要因は、減価償却による有形固定資産の減少であります。負債合計は前期末比4億16百万円増の48億37百万円となりました。主な要因は、長期借入金の増加であります。純資産は前期末比87百万円減の79億74百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少であります。これにより自己資本比率は62.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月9日に発表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の業績予想の数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗して計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（役員退職慰労引当金）

当社は、役員の退職慰労金の支給に充てるため、役員退職慰労引当金を計上しておりましたが、平成25年5月9日開催の取締役会において、役員退職慰労金制度を廃止することを決議し、平成25年6月25日開催の定時株主総会において、同制度廃止までの在任期間に対応する退職慰労金を当社の定める一定の基準に従い相当額の範囲内において打切り支給することとし、支給時期についてはそれぞれの退任時とすることが決議されました。

これに伴い、当第1四半期連結会計期間において、役員退職慰労引当金を全額取崩し、支給に伴う未払額62百万円を流動負債の「その他」に24百万円、固定負債の「その他」に38百万円、それぞれ含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	534	1,244
受取手形及び売掛金	1,933	1,807
商品及び製品	719	504
仕掛品	659	824
原材料及び貯蔵品	554	624
その他	286	89
流動資産合計	4,688	5,095
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,094	2,040
機械装置及び運搬具（純額）	807	757
土地	2,991	2,991
その他（純額）	109	102
有形固定資産合計	6,002	5,891
無形固定資産	5	4
投資その他の資産	1,787	1,820
固定資産合計	7,795	7,716
資産合計	12,483	12,812
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	338	470
1年内償還予定の社債	407	407
短期借入金	1,000	500
1年内返済予定の長期借入金	242	356
未払法人税等	11	4
賞与引当金	155	218
その他	524	518
流動負債合計	2,679	2,477
固定負債		
社債	1,189	1,189
長期借入金	225	849
引当金	78	17
その他	248	303
固定負債合計	1,741	2,360
負債合計	4,421	4,837

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成25年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,901	2,901
資本剰余金	4,421	4,421
利益剰余金	761	642
自己株式	350	350
株主資本合計	7,734	7,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	270	311
繰延ヘッジ損益	4	2
為替換算調整勘定	42	34
その他の包括利益累計額合計	316	349
新株予約権	11	11
純資産合計	8,062	7,974
負債純資産合計	12,483	12,812

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)
売上高	2,023	1,977
売上原価	2,050	1,914
売上総利益又は売上総損失 ()	27	62
販売費及び一般管理費	283	212
営業損失 ()	310	149
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	12	11
持分法による投資利益	-	5
為替差益	-	12
受取保険金	14	-
雑収入	5	5
営業外収益合計	36	35
営業外費用		
支払利息	11	9
持分法による投資損失	1	-
雑損失	10	6
営業外費用合計	23	16
経常損失 ()	297	129
特別損失		
固定資産除却損	46	-
投資有価証券評価損	-	8
その他	6	-
特別損失合計	53	8
税金等調整前四半期純損失 ()	351	138
法人税等	1	4
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	352	142
四半期純損失 ()	352	142
少数株主損益調整前四半期純損失 ()	352	142
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	41
繰延ヘッジ損益	1	1
為替換算調整勘定	10	17
持分法適用会社に対する持分相当額	11	9
その他の包括利益合計	23	32
四半期包括利益	375	109
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	375	109
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第 1 四半期連結累計期間 (自平成24年 4 月 1 日 至平成24年 6 月30日)

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,642	380	2,023
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	11	11
計	1,643	391	2,035
セグメント利益又はセグメント損失 ()	326	12	313

2 . 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位 : 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	313
セグメント間取引消去	3
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失	310

3 . 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第 1 四半期連結累計期間 (自平成25年 4 月 1 日 至平成25年 6 月30日)

1 . 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位 : 百万円)

	報告セグメント		
	化成品事業	環境関連事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	1,648	329	1,977
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	6	6
計	1,648	335	1,984
セグメント利益又はセグメント損失 ()	176	25	151

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	151
セグメント間取引消去	1
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業損失	149

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。